



水の上はいつもとは違う、非日常の世界です。いつも陸から見ている諏訪湖は、水の上からだどんな風に見えるでしょうか。ボートは水の上をどんなふうに進むでしょうか。そこには今まで感じたことのない世界があるでしょう。私は初めてボートに乗った時の感動を今も忘れません。その後たくさん練習をしてオリンピックに出場し、数えきれないほどオールを漕いできましたが、初めてを超える感動はありません。どうか新しい体験を楽しんで下さい。皆さんにとって素晴らしい世界が広がりますように！

五輪4大会連続出場
片岡(旧姓・岩本)亜希子
岡谷南高等学校出身



【小学生の皆さんへ】

みなさんはいつも、地面の上を走ったり、ジャンプしていますね。でも水の上で運動をしたことはあまりないと思います。ボートの競争ではとても速いスピードが出ます。そして何よりも、楽しさ、気持ちよさ、友達と力を合わせる達成感を得ることができます。みなさんはボート競技ですばらしい体験をすることができます。今年、諏訪湖に素晴らしいボート場ができました。ぜひ、素晴らしい環境でボートにチャレンジしてみてください。

【中学生の皆さんへ】 様々なスポーツを経験したと思いますが、ボートを漕ぐことを経験した人は少ないでしょう。

ボート競技では一緒にボートに乗る仲間を「クルー」と言います。

ボート競技のボートは、クルーが協力できると、素晴らしいスピードで水の上を滑ります。

そこには陸の上のスポーツにはないスピード、爽快感、チームワークを感じることができます。

また諏訪湖からオリンピック選手や日本一の選手がたくさん出ているのも魅力です。

今年新しくオープンしたボート施設は世界に誇れる施設です。

こんな素晴らしい環境でボート競技を楽しくやりませんか。



早稲田大学漕艇部監督
内田 大介
岡谷南高等学校出身

ボートの魅力はなんと言っても「水面を滑るように進む艇の疾走感」と「仲間と意気を合わせて漕いだときの艇の加速感」です。私はその感覚に病み付きになり、高校生から今日まで約20年間ボート競技を続けています。そしてもう一つこんなに長くボート競技に携わっている理由に「諏訪湖に育ててもらった恩返しをしたい」ということがあります。澄んだ空気、爽やかな風、遠くには富士山が見え、冬には白鳥も飛来する、こんな自然豊かで風光明媚な環境で練習したことは

人生の宝であり自慢であります。今回初めてボートに触れるという方にも

短い時間の中ですが 私と同じ感動を味わってもらえたらとても嬉しいです。

安全には気をつけて、たくさん諏訪湖と遊びましょう！

NTT 東日本漕艇部ヘッドコーチ

今井 裕介

岡谷南高等学校出身



水の上を滑る新感覚のスポーツ！ボートでしか体験できない爽快感があります！

風を切って水の上を滑るように進んでいく感覚は最高に気持ちいいです！そして、全国に友達ができます！大会のたびに友達が増え、会うのが楽しみになり、練習のモチベーションも上がります！かけがえのない人々との出会い、全国制覇という経験。ボートというスポーツに巡り合えたからこそ、今の私がいます。魅力たっぷりのボート、言葉では伝えきれません。

一回漕いでみてください！ピビッときますよ。

早稲田大学1年 武井 愛奈

下諏訪中学校、諏訪清陵高等学校出身